

平成二十三年度

# 大洲市社会福祉協議会の

# USJVM

## 基本方針

日本人の平均寿命は男性79.5歳、女性86.44歳まで延び、「超高齢社会」の時代へと向かいつつある。一方では、核家族化が進み高齢者の孤独死や所在不明、また、児童虐待等の問題も生じ、ますます人間関係の希薄化が懸念される。

このような時代を迎え、様々な不安が増大している状況下において、これからの福祉サービスは複雑多岐な利用者のニーズに対し、専門的な対応と同時に友人・隣人という立場でケアする人間関係や社会関係づくりの取り組みが大切である。これらの取り組みは色んなニーズを持っていく人も地域社会へのつながりを求めている人も、また、その担い手も地域社会の一員として支えることに意義

を感じるようになるので、地域社会全体で支えるという構図の充実が必要である。

そのようなことから、本会としては今後の時代変化や社会状況を見据えて、将来の地域社会にどのような役割を果たすべきか、さらに理念を具現化していくために、どのように機能を強化していくべきか検討していかねばならない。

社会経済が大きく変容している中において、福祉分野もまた変革が続くものと予想されるが、地域社会における福祉需要の把握に努め、弱い立場の人々を支援する安全網としての社会保障を追求しながら、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなであつくりだす「福祉のまちづくり」を、今年度においても推進していくことを基本方針とす。

## 重点目標

- 【一】 市社協の組織・運営体制の強化
- 【二】 小地域福祉活動の推進と地域福祉推進力の強化
- 【三】 福祉サービスの適切な運営と質の向上
- 【四】 地域福祉関係諸団体との連携強化
- 【五】 ボランティア・NPO等市民活動の啓発と支援
- 【六】 福祉人材の育成・確保と組織化への支援
- 【七】 社協職員の意識改革と資質向上

## 市社協の組織・運営体制の強化

- 迅速かつ的確な執行体制の整備
- 社協会員制の推進
- 市社協企画運営委員会・地区社協会長連絡会・事務局長会等の開催
- 福祉基金の管理運営
- まごころ銀行運動の推進
- 共同募金運動の推進と効果的配分検討
- 情報公開への適切な対応
- 総合福祉センターの管理運営

## 小地域福祉活動の推進と地域福祉推進力の強化

- 在宅介護支援センターの運営
- 心配ごと相談所の運営
- 生活福祉資金制度の活用促進
- 小地域福祉推進組織（地区社協）支援
- 地区福祉懇談会の開催
- 在宅福祉推進員の効果的活用
- 見守りネットワークの推進
- 地域福祉サービス（登録ボランティア）制度の推進

## 福祉サービスの適切な運営と質の向上

- 介護保険事業の実施
- 【訪問介護事業】  
東大洲・長浜・肱川
- 【通所介護事業】  
東大洲・若宮・長浜
- 【訪問入浴介護事業】  
東大洲
- 【居宅介護支援事業】  
東大洲・長浜・肱川・河辺

● 介護予防事業の実施

【介護予防訪問介護事業】

東大洲・長浜・肱川

【介護予防通所介護事業】

東大洲・若宮・長浜

【介護予防訪問入浴介護事業】

東大洲

【介護予防支援事業者への協力】

大洲市地域包括支援センター

● 障害者自立支援法の実施

【障害者居宅介護事業】

東大洲・長浜・肱川

【重度訪問介護事業】

東大洲・長浜・肱川

【地域活動支援センター事業】

東大洲

【移動支援事業】

東大洲・長浜・肱川

● 企画運営委員会(第三者委員会)の開催

★サービスの自己評価・改善のための体制づくり

★苦情、事故に対する適切な対応の仕組みづくり

★事業効果、コストを考えた業務全体の見直し

★サービス経営体制の強化

★福祉サービス利用援助事業の推進と啓発

★愛媛県社協との連携・協力

★法人後見人制度の検討

● その他の支援活動

【高齢者「アイサービス事業」(受託)】

【高齢者生活管理指導員派遣事業(受託)】

【軽度生活支援事業】(受託)

【独居高齢者緊急通報装置保守管理事業】(受託)

【外出支援サービス事業】(受託)

【福祉機器の貸出事業】(自主)

地域福祉関係諸団体等との連携強化

● 在宅ケアチーム検討会・サービス担当者会との連携

● 障害福祉担当者会(自立支援協議会)との連携

● 精神保健福祉連絡会との連携

ボランティア・NPO等市民活動の啓発と支援

● 個人情報保護に関する研究

● 福祉教育活動の推進

● ワークショップの開催

● ボランティア体験事業、講座の企

画・開催

● 社会福祉大会の開催

● 愛媛県社会福祉大会への参加

● 会報「社協だより」の発行

● 各種ボランティア養成講座の開催

● 福祉ボランティア研修会(地域福祉研修会)の開催

● ボランティア連絡協議会、ボランティア団体等との連携と支援

● NPO・ボランティアに関する情報収集・提供

● ボランティア活動保険の加入促進

福祉人材の育成・確保と組織化への支援

● 地区社会福祉協議会活動の支援

【小地域見守りネットワーク】

ふれあい食事サービス

独居高齢者のつどい

独居高齢者料理教室

在宅介護者のつどい

● ふれあい・いきいきサロンの活動支援

● 各地域の課題分析及び支援対策

● 社会福祉制度に関する情報収集・研究分析及び課題検討

● 小地域活動グループの把握・支援

在宅福祉推進員連絡会

開催

平成二十三年四月十九日(火)、大洲市総合福祉センターにおいて、在宅福祉推進員連絡会を開催し、今年度の活動についての情報伝達や意見交換を行いました。

在宅福祉推進員は、各地区の民生児童委員や関係諸団体の方々と連携を取りながら、福祉行事などを通して各地区での福祉問題の早期発見や解決のため、幅広く活動していただいています。

なお、今回、任期途中ではありませんが、交替にて新たに在宅福祉推進員に就任された方のお名前を下記の表のようにお知らせいたします。

地区名	氏名	就任時期
肱南	交替前 松井厚子	平成23年4月より
	交替後 富永圭子	
肱北	交替前 神徳興甫	平成22年12月より
	交替後 祖父井喜美子	

